

芸術学部教職関連科目群 教育課程表

授業時間	授業科目名	単位	科目 記号/番号	履修セメスター								履修条件	他学科 開講	卒業要件	履修にあたって	
				①	③	⑤	⑦	②	④	⑥	⑧					
分																
◇	100	日本国憲法	2	UET110					★							
	100	教師論	2	UET111	★											
	100	教育の原理	2	UET210	★											
	100	教育哲学	2	UET211					☆							
	100	日本教育史	2	UET214					☆							
	100	西洋教育史	2	UET215					☆							
	100	人間の発達と学習	2	UET216						★						
	100	発達心理学	2	UET217					☆							
	100	特別支援教育	2	UET406					☆							
	100	学習心理学	2	UET219	☆											
	100	教育心理学	2	UET220					☆							
	100	発達発達論	2	UET221	☆											
	100	学校制度と社会	2	UET222						★						
	100	教育社会学	2	UET223					☆							
	100	教育行政学	2	UET224					☆							
	100	生涯学習概論	2	UET225	★											
	100	教育課程編成論	2	UET404		☆										
	100	環境教育	2	UET213	☆				☆							
	100	音楽科指導法Ⅰ	2	UET318		★										
	100	音楽科指導法Ⅱ	2	UET319						★						
	100	音楽科指導法Ⅲ	2	UET324			★									
	100	音楽科指導法Ⅳ	2	UET325									★			
	100	美術科指導法Ⅰ	2	UET326		★										
	100	美術科指導法Ⅱ	2	UET327									★			
	100	美術科指導法Ⅲ	2	UET328			★									
	100	美術科指導法Ⅳ	2	UET329										★		
	100	工芸科指導法Ⅰ	2	UET330		★										
	100	工芸科指導法Ⅱ	2	UET331									★			
	100	道徳教育の理論と方法	2	UET405	★											
	100	特別活動の指導法	2	UET227						★						
	100	教育の方法と技術	2	UET228						★						
	100	コンピュータと学習支援	2	UET229	★											
	100	教育方法学	2	UET407					☆							
	100	児童理解と教育相談	2	UET230									★			
	100	生徒理解と教育相談	2	UET231		★			☆							
	100	総合演習	2	UET234									★			
	—	教育実習(中学校)	5	UET310									★			
	—	教育実習(高校)	3	UET311									★			
◆	100	異文化理解と教育	2	UET212	☆				☆							
	100	生命と性の教育	2	UET235						★						
	100	精神保健	2	UET233	☆											
	100	情報メディアの活用	2	UET236	☆				☆							

中1種免のみ※

パフォーミング・アーツ学科、
ビジュアル・アーツ学科のみ

履修セメスターは年度により変更になる場合がありますので、各年度の授業時間割に従ってください。

★印は自学部で開講している科目です。必ず自学部開講の科目を履修してください。

☆印の科目は、教育学部で開講しています。開講曜日時限は、教育学部授業時間割を参照してください。

◇免許法施行規則 66 条の 6 に関する科目

◆教科又は教職に関する科目

※中1種免では「教職に関する科目」ですが、高1種免申請の場合は「教科又は教職に関する科目」として充てられます。

※教育実習を受講する者は、「教師論」「教育の原理」「人間の発達と学習」および「各教科の指導法 (I・II)」2 科目、「教育実習 (事前指導)」を修得していなければなりません。

●教職課程受講条件

取得できる教育職員免許状

一覧 [PDF](#) p.185

(1) 教職科目の受講を開始する第 3 セメスター開始時に、次の条件をすべて満たしていること。

- ①累積 GPA が 2.30 以上であること。
- ②レポートを提出して審査を受けること。

なお、その後のセメスターにおいても教職を継続学習するための条件が課されますので、各学科の教職担当の先生の指示を受けてください。

(2) 教職課程を受講する場合は、第 2 セメスターにガイダンスを受けなければなりません。